

平成 25 年（2013 年）の新潟焼山の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○発表中の火山現象に関する警報等及び噴火警戒レベル

平成 23 年 3 月 31 日 13 時 00 分	噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）
----------------------------	--------------------

○ 2013 年の活動概況

・噴気などの表面現象の状況（図 1、図 2-①、図 5）

新潟県土木部砂防課が焼山温泉（山頂の北北西約 8 km）に設置している監視カメラでは、視界不良や機器障害のため不明の期間がありますが、山頂部東側斜面の噴気は少なく、噴気の高さは 0～50m で経過しました。

10 月 7 日に新潟県の協力により実施した上空からの観測では、山頂付近から白色の噴気が高さ約 50m 上がり北東方向に流れていました。また、観測中に山頂北東方向で火山ガス臭を感じました。

・地震や微動の発生の状況（図 2-②、図 3、表 1）

新潟焼山付近の地震活動は低調に経過し、火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 2-③④）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



図 1 新潟焼山 山頂部の状況（12 月 5 日 焼山温泉監視カメラによる）

この資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、京都大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び新潟県のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

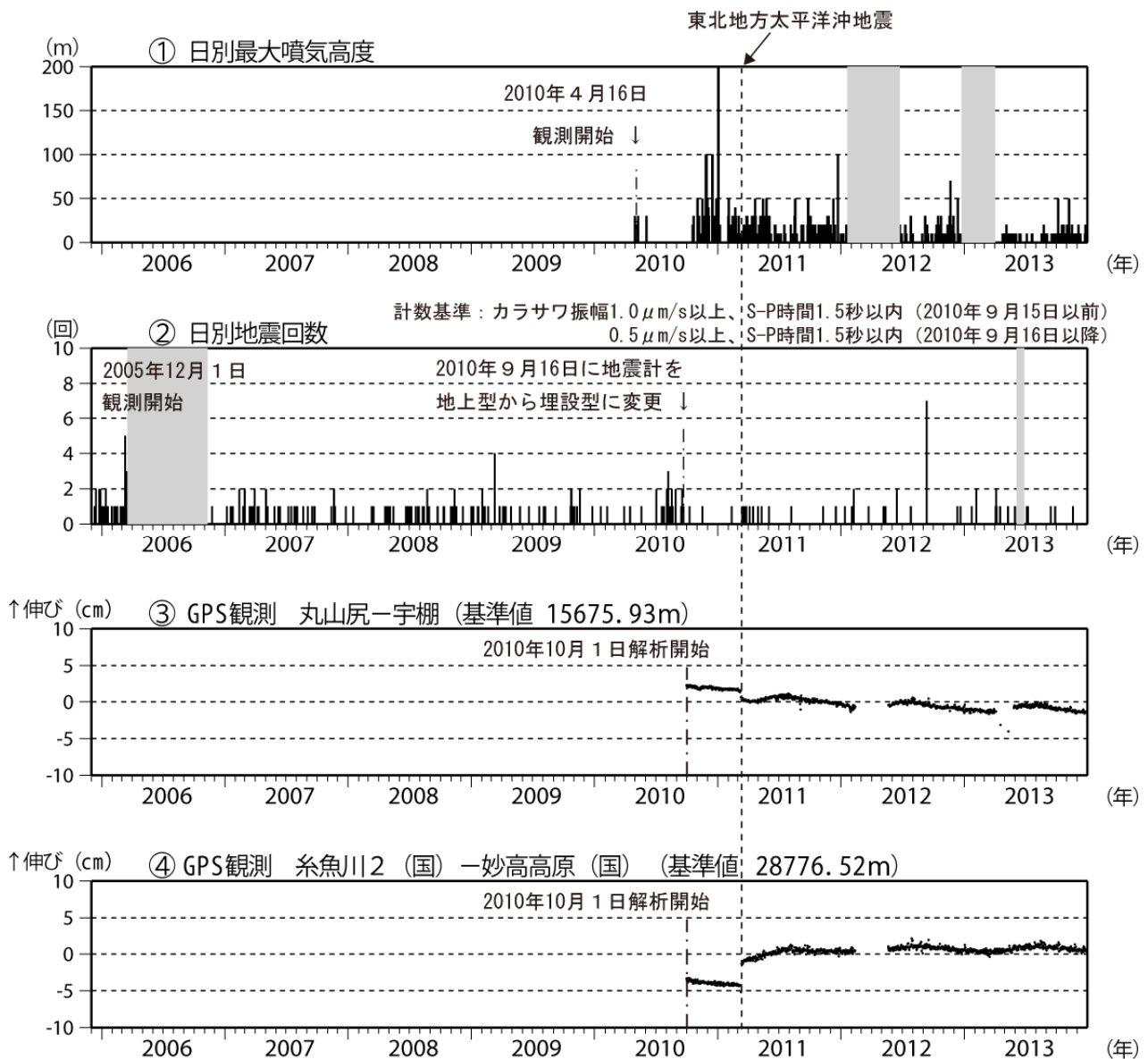


図2 新潟焼山 火山活動の推移 (2005年12月1日~2013年12月31日)

- ① : 定時観測 (09時・15時) による日別最大噴気高度 (2010年4月16日~2013年12月31日)
図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。
- ② : 日別地震回数 (2005年12月1日~2013年12月31日)
図の灰色部分は機器障害のため欠測を示します。
- ③④ : GPS 連続観測結果 (国) : 国土地理院
③④の基線には、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により、データに飛びがみられます。
- ③④は、図6のGPS基線③④に対応しています。グラフの空白部分は欠測を示します。

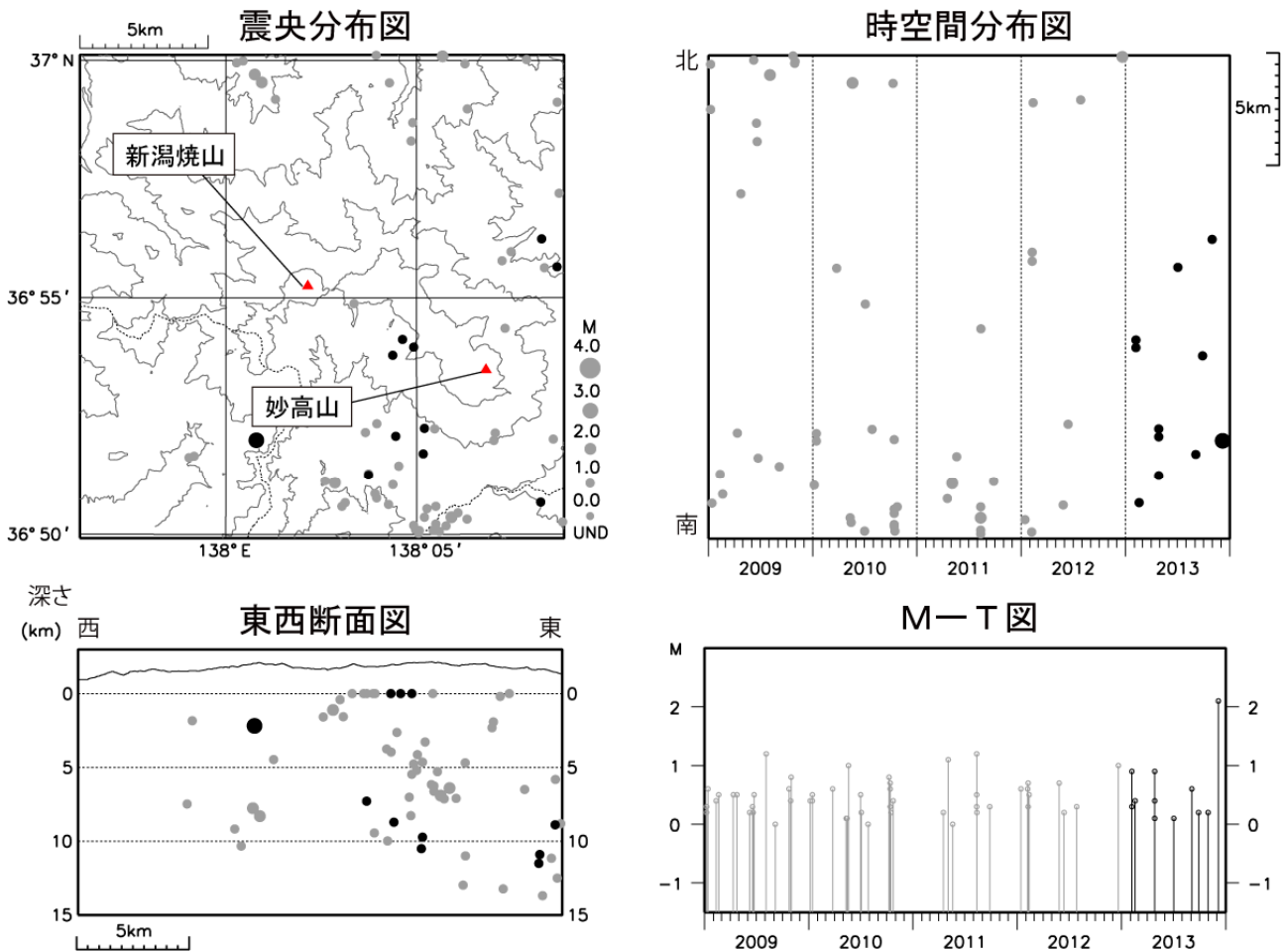


図3 新潟焼山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2009年1月1日~2013年12月31日)
 ● : 2009年1月1日~2012年12月31日 ● : 2013年1月1日~12月31日
 M (マグニチュード) は地震の規模を表します。
 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

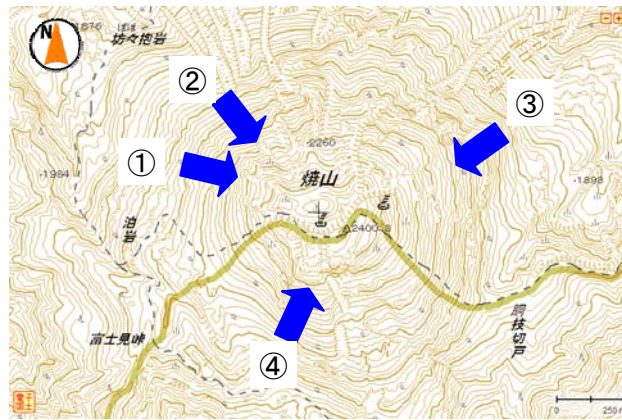


図4 新潟焼山 図5の各写真の撮影場所と方向



2013年10月7日 図4の①より撮影



2013年10月7日 図4の②より撮影



2013年10月7日 図4の③より撮影



2013年10月7日 図4の④より撮影

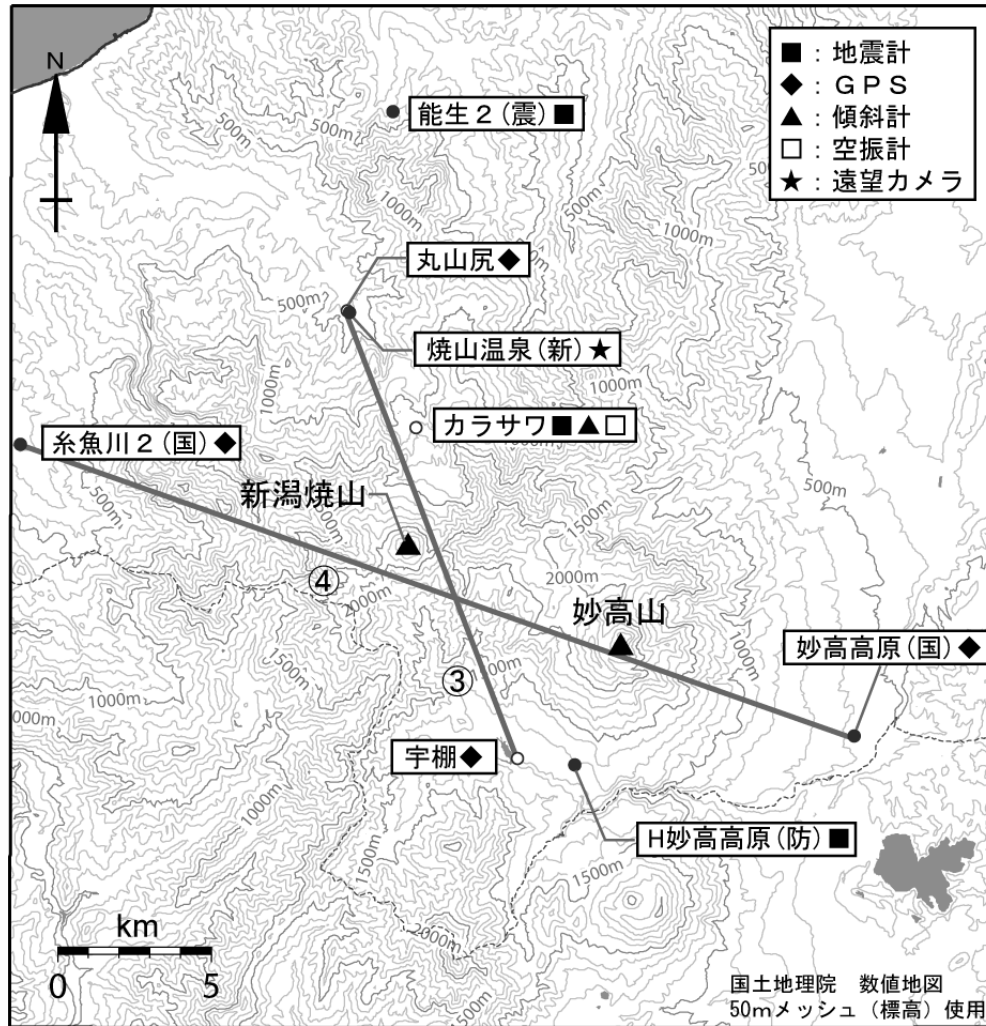
図5 新潟焼山 山頂付近の状況（10月7日撮影、新潟県の協力による）

- ・ 山頂付近から白色の噴気が高さ約 50m 上がり北東方向に流れていました（図中赤丸）。
- ・ 山頂北東方向で火山ガス臭を感じました。

表 1 新潟焼山 2013 年の日別地震回数

計数基準：カラサワ観測点上下動振幅 $0.5 \mu\text{m}/\text{sec}$ 以上で S-P 時間 1.5 秒以内×は欠測のため回数不明を、 \geq は欠測時間を含む回数を示す

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	0	0	≥ 0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	1	0	0	≥ 0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	2	0	0	0	0	≥ 0	0	0	0
6日	0	2	0	0	0	0	1	0	≥ 0	0	0	0
7日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	≥ 0	0
8日	0	0	0	0	0	≥ 0	1	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	1	X	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	≥ 0	0
13日	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	0	0	X	0	0	1	0	0	0
15日	0	0	0	≥ 0	0	X	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	≥ 0	0	X	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	1	0	X	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	X	≥ 0	0	0	≥ 0	0	0
20日	0	0	0	0	0	X	≥ 0	0	0	0	1	0
21日	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0
24日	1	0	0	≥ 0	0	X	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	≥ 0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	≥ 0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
29日	0		0	0	0	≥ 0	0	0	0	0	0	0
30日	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	0		0		1		0	0		0		0
月合計	1	2	0	≥ 5	≥ 2	≥ 0	≥ 2	0	≥ 2	≥ 0	≥ 1	0
年合計	≥ 15											



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (国) : 国土地理院、(防) : 防災科学技術研究所、(震) : 東京大学地震研究所、(新) : 新潟県

図 6 新潟焼山 観測点配置図

GPS 基線③④は図 2 の③④に対応しています。

表 2 新潟焼山 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置		標高 (m)	設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度				
地震計	カラサワ	36° 57.35′	138° 02.29′	1147	-100	2010.9.16	短周期 3 成分
GPS	丸山尻	36° 59.5′	138° 00.8′	486	4	2010.10.1	2 周波
	宇棚	36° 51.5′	138° 04.5′	1229	17	2010.10.1	2 周波
傾斜計	カラサワ	36° 57.4′	138° 02.3′	1147	-100	2011.4.1	
空振計	カラサワ	36° 57.4′	138° 02.3′	1147	9	2010.9.16	